

本会議や委員会審議の 活動・強化策まとめる

議会運営委員会が答申

地方分権が進展し、議会の果たす役割がますます重要になってきていることから、海野透議長は、本年四月二十九日に開催された議会運営委員会(山口伸樹委員長)において、「本会議や委員会審議の充実・強化策を秋口頃までに検討したい」と旨の要請をいたしました。

これを受けて、議会運営委員会では、宮城県や山形県など先進県の実況を調査したり、閉会中の八月には、二回の委員会を開催するなど、いろいろな観点から論議を重ねてきました。また、八月二十四日には、同委員会主催の「県議会活動に対する意見を聴く会」を開催し、県内の各界を代表する県民の皆さん六名、



海野議長に答申書を手渡す山口議会運営委員会委員長

柴田敏郎氏(県経営者協会副会長)、幡谷浩史氏(大好きいばらき県民会議理事長)、石井武氏(連合茨城会長)、櫻井姚氏(県商工会連合会女性部連合会会長)、和洋子氏(県女性プラザ館長兼鹿行生涯学習センター所長)、粟野哲雄氏(日本青年会議所関東地

区茨城ブロック協議会副会長)から「県議会に対する評価と期待」、「県議会の充実・強化に対する意見・要望」というテーマで御意見をいただきました。当日は、少子化対策や外国人労働者の雇用問題、水質浄化問題などに県議会としても積極的に取り組むべきではないかなど、幅広い意見が出され、委員との間で活発な意見交換が行われました。

また、第三回定例会初日である九月二日には、議会運営委員会の主催で県議会活動の充実・強化に係る講演会を開催し、千葉大学法経学部の大森彌教授に「地方分権時代における県議会の役割」と題して御講演をいただきました。(内容は



地方分権時代の県議会 千葉大 大森教授が講演

定例会開会日の九月二日本会議終了後に、千葉大学教授の大森彌氏を招いて、「地方分権時代における県議会の役割」と題した講演会を開催しました。この講演会は、県議会活動の充実・強化について検討をしていた議会運営委員会(山口伸樹委員長)が主催したもので、当日は県議会議員をはじめ、県執行部の多くの職員も聴講しました。大森教授は、これまで議会に対し執行部優位の体制が続いてきたが、知事、議員とも公選されており、地方自治体は本来は二元的代表制のはずと語り、議長の議会招集権の必要性を指摘するなど、地方分権が実行段階に入った中で、本県議会のあり方を考えていく上で、大変参考となる講演会となりました。

「新たな県総合計画調査 特別委員会」を設置

今般改定期を迎える茨城県総合計画は正に今後の県政運営の基本指針となる極めて重要な政策です。本県は、今、経済社会システムの本格的な改革が進められる中、少子・高齢社会の進展や地球規模の環境問題など様々な課題が山積する一方、つくばエクスプレスの開通などさらに飛躍する重要な時期にあります。そこ

で、新たな総合計画が日本をリードするような発展方向を示すとともに、様々な課題に的確に対応し、県民に夢と希望を与える計画となるよう、議会としても計画策定の段階から積極的に関与し、新たな県総合計画の基本的な方向のあり方を調査するため、九月二十七日の本会議で、「新たな県総合計画調査特別委員会」を

設置しました。委員構成は一七人で次のとおりです。

委員 石川多聞
副委員長 細谷典幸
委員 菊池敏行
飯塚秋男

委員 武藤均
小川成一
田山東湖
長谷川大紋
関宗長
澤畠俊光
香取衛

委員 白田信夫
粕田良一
江田隆記
白井平八郎
長谷川修平
足立寛作

委員 黒部博英
綿引久衛
葉梨昭喜
加倉井典子
長谷川典子
半村典登
川口浩弘
井手義浩
山中泰弘
山田規夫

委員 黒部博英
綿引久衛
葉梨昭喜
加倉井典子
長谷川典子
半村典登
川口浩弘
井手義浩
山中泰弘
山田規夫

「決算特別委員会」を設置

平成一五年度茨城県一般会計・特別会計及び公営企業会計決算の認定について審査するため、九月二十七日の本会議で「決算特別委員会」を設置しました。委員

構成は一四人で次のとおりです。

委員 鶴岡正彦
副委員長 川津隆彦
委員 山田伸樹
大高伸一

月日	曜	議事予定
12・1	水	議会運営委員会 本会議(開会、知事提出議案説明)
2	木	議案調査
3	金	議案調査
4	土	
5	日	
6	月	議会運営委員会 本会議(一般質問・質疑)
7	火	議会運営委員会 本会議(一般質問・質疑) (議案常任委員会付託)
8	水	常任委員会
9	木	常任委員会
10	金	決算特別委員会
11	土	
12	日	
13	月	市町村合併に伴う新生活圏づくり調査特別委員会
14	火	市町村合併に伴う新生活圏づくり調査特別委員会
15	水	新たな県総合計画調査特別委員会
16	木	議会運営委員会 本会議(委員長報告、採決、閉会)

お知らせ

次回の、平成16年第4回定例会県議会は、12月1日から12月16日までの16日間の会期日程で開催される予定です。

月日	曜	議事予定
12・1	水	議会運営委員会 本会議(開会、知事提出議案説明)
2	木	議案調査
3	金	議案調査
4	土	
5	日	
6	月	議会運営委員会 本会議(一般質問・質疑)
7	火	議会運営委員会 本会議(一般質問・質疑) (議案常任委員会付託)
8	水	常任委員会
9	木	常任委員会
10	金	決算特別委員会
11	土	
12	日	
13	月	市町村合併に伴う新生活圏づくり調査特別委員会
14	火	市町村合併に伴う新生活圏づくり調査特別委員会
15	水	新たな県総合計画調査特別委員会
16	木	議会運営委員会 本会議(委員長報告、採決、閉会)

条例制定記念 みんなで教育を考える 「いばらき教育の日」推進大会

- 期日 平成16年11月1日(月)
- 会場 県民文化センター 大ホール
水戸市千波町東久保697
- 主催 茨城県、茨城県議会、「いばらき教育の日」
推進実行委員会
- 日程
9:30 開会行事
10:30 記念講演Ⅰ 「日本の教育改革」
講師 鳥居 泰彦 氏
(中央教育審議会会長・前慶應義塾塾長)
13:00 記念講演Ⅱ 「食育のすすめ」
大切なものを失った日本人
講師 服部 幸應 氏
(学校法人服部学園理事長・服部栄養
専門学校長)
14:40 パネルディスカッション
「みんなで考えよういばらきの教育」
学校だけに任せていいの?
16:10 大会宣言
16:20 閉会行事
- 問い合わせ先
「いばらき教育の日」推進実行委員会事務局
電話 029-224-8120